



Route Romantique San'in

縁の道—山陰—

令和3年7月26日
一般社団法人 山陰インバウンド機構

山陰ツーリズム人材育成塾開講記念セミナー

「『遊山』と『観光』—時代を経ても不変のツーリズム マインドとは」

国立大学法人島根大学と一般社団法人山陰インバウンド機構では、観光による地域活性化を担う人材を育成・輩出することを目的に、この度、「山陰ツーリズム人材育成塾」を開講する運びとなりました。これを記念し、東京農業大学客員教授の神崎宣武氏を講師としてお招きし、下記のとおりオンラインセミナーを開催いたしますので、是非、ご参加ください。

記

◇日時：令和3年8月17日（火）10：30～11：30

◇演題：「『遊山』と『観光』—時代を経ても不変のツーリズムマインドとは」

◇講演内容

東京オリンピックの誘致スピーチで「おもてなし」が使われ流行語となりました。これは、いうまでもなくホスト側の心得です。望ましいツーリズムは、ホストとゲストの良好な関係の構築にあります。では、ゲスト側の心得とはどんなもののでしょうか。現代と同じように旅の発達をみた江戸期の『旅行用心集』（※）をひも解いていきます。

（※）文化7（1810）年に発刊（八隅蘆庵著）。旅行の安全（危機管理や衛生まで）の守り方、旅行の楽しみ方をまとめた江戸時代の庶民のための旅行案内書。

◇開催方法：Web サービス「ZOOM」のウェビナー機能を利用

◇参加費：無料（Web サービスへの参加は無料です）

◇参加方法は、当機構WEB サイトをご参照ください。

<https://www.sanin-tourism.com/?p=7257&preview=true>

◇定員：500名

◇講演者：東京農業大学客員教授 神崎 宣武 氏

1944年、岡山県生まれ。民俗学者。令和3年3月まで旅の文化研究所所長。現在、東京農業大学客員教授、公益財団法人伊勢文化会議所五十鈴塾塾長、一般社団法人高梁川流域学校校長、岡山県文化振興審議会委員などをつとめる。岡山県宇佐八幡神社宮司でもある。

主書に、『江戸の旅文化』（岩波新書）、『社をもたない神々』『旅する神々』（角川選書）、『酒の日本文化』『しきたりの日本文化』『「おじぎ」の日本文化』（角川ソフィア文庫）、『大和屋物語—大阪ミナミの花街民俗史』（岩波書店）、『「うつわ」を食らう—日本人と食事の文化』（吉川弘文館）、『神主と村の民俗誌』『日本人の原風景—風土と信心とたつきの道』（講談社学術文庫）などがある。



【お問い合わせ先】

一般社団法人山陰インバウンド機構 広報推進部 担当：外山（とやま）、安達
〒693-0043 鳥取県米子市末広町 311 番地 米子駅前ショッピングセンター4階
TEL：0859-21-1502 FAX：0859-21-1524 e-mail：sanindmo@sanin-dmo.jp